

前立腺被膜下摘除術を受ける方の入院診療計画書

主治医： \_\_\_\_\_

入院日： \_\_\_\_月 \_\_\_\_日

様

受持看護師： \_\_\_\_\_

病棟： \_\_\_\_棟 \_\_\_\_階 病棟責任者 \_\_\_\_\_

1/2

病状説明：巨大な前立腺肥大症を認めます。それにより尿閉や排尿困難を認めています。 手術により前立腺を摘出します。 入院期間は約2週間です。		退院基準：日常生活に支障がない程度に尿禁制が保たれる。 発熱がない。創部痛が内服薬でコントロールできる。 創部に異常(著明な腫脹・出血・感染・離開)がない。 退院後の生活について理解できる。	
外来及び手術前 ●血液検査 ●胸部・腹部レントゲン撮影 ●心電図検査 ●肺機能検査 ●動脈からの採血 (血液中の酸素濃度を調べます。) 上記の検査を行います。 	入院・手術前日( / / ) ●リストバンドをつけます。 ●身長・体重を測定します。	[前] 手術当日( / / ) [後] ●朝7時頃、浣腸を行います。 ●手術後は手術直後・30分後・1時間後・2時間後・6時間後と必要時に体温・脈拍・血圧を測定します。 ●酸素・心電図モニター・血液中の酸素濃度を測る機器を指につけます。 ●血液循環を良くするため、足にフットポンプを着けます。 ●採血があります。 ●尿の管を身体に固定して、水で持続的に洗浄します。 ●手術後は24時間持続的に点滴をします。 ●痛みがある時は痛み止め、熱がある時は解熱剤を使うことがあります。 ●吐き気があれば看護師にお知らせ下さい。 	術後1日目( / / ) ●体温・脈拍・血圧を1日3回測ります。 ●酸素・心電図モニターをはずします。 ●血液検査とレントゲン撮影があります。 ●フットポンプを外します。 ●固定と持続洗浄は血尿の程度により、中止します。 ●朝と夜に抗生剤の点滴があります。  
薬剤 ●普段内服している薬がありましたら、お知らせ下さい。 ●脳梗塞や心臓の病気・血液の病気などで血液が固まりにくくなる薬などは必ず申し出下さい。 	●昼食後にコップ1杯の下剤をお飲みください。	●主治医と看護師と歩いて、手術室へ行きます。	●ベッド上安静です。 ※寝返りはできます。 ●歩行できます。
安静度 ●普段通りの生活ができます。	●病院内自由に歩行できます。	●目覚めたら深呼吸をして下さい。	●看護師(及び理学療法士)によるリハビリテーションを開始します。 ※ベッドを起こして坐る →背もたれなしで坐る →ベッド柵を持って立つ →ベッドの周囲を歩く →部屋の中を歩く →病棟内を歩く
リハビリテーション ●仰向きで深呼吸の練習をして下さい。		●手術中に尿の管が入ります。	座る練習から始め、徐々に歩きます。 最初は看護師が付き添います。
排泄 ●制限はありません。			
清潔 ●入浴できます。	●手術する部位の毛を剃り、お臍の掃除をします。 その後、シャワー・シャンプー・爪切りを済ませて下さい。 	●起床後必ず、洗面・歯みがき・髭剃りをして下さい。 ●油分の多いクリームをつけたりしないでください。 ●時計、アクセサリー、入歯など外せるものは全て外して下さい。	●リハビリ室で体を拭き、パジャマに着替えます。(看護師が行います。)
食事栄養管理 ●手術前後の経過について説明します。(主治医) 	●食事は夕食まで食べられます。 ●水分は十分にとって下さい。 ●特別な栄養管理( / 有 / 無 )	●水分は(お水・お茶)、( / 時 / )までは飲めます。それ以降は飲まないで下さい。	●回診後に水分の許可ができます。 ●昼より全粥がはじまります。(食事の開始は遅れることがあります。) 
説明指導教育 ●手術前後の経過について説明します。(主治医) 	●病棟の案内をします。 ●手術前後の経過について説明します。(看護師) ●麻酔科医による診察があります。 ●薬剤師の訪問があります。 ●手術室看護師の訪問があります。 ●理学療法士から、リハビリテーションの説明があります。 ●眠れない時には、看護師にお知らせ下さい。	●手術室に入室する30分前に、うがいと排尿を済ませて下さい。 ●手術着に着替えます。 ※手術室に入室する時刻( / 時 / 分の予定) ※手術中、ご家族はA棟5階の食堂でお待ち下さい。席をはずされる場合は詰所窓口まで声をかけて下さい。(個室の方は個室でお待ち下さい。)	●大切な管がたくさん入っています。抜かないように気をつけましょう。 ●手術後はリハビリ室に、入室していただきます。 ●痰は飲み込まずに出して下さい。 ●転倒・転落等の不測の事態を避けるためベッド柵が取付られています。 ※ご家族の方へ主治医から手術結果の説明があります。看護師が案内します。 ※ご家族の方の面会はリハビリ室にて行います。少人数・短時間でお願います。

※この用紙は入院時に必ずお持ちください。

# 前立腺被膜下摘除術を受ける方の入院診療計画書

	術後2日目 ( / )	術後3日目 ( / )	術後4日 ( / )	術後5・6日 ( / ) ( / )	術後7日 ( / )	術後8日 ( / )	～ ( / ) 退院日
検査 治療 処置	●体温・脈拍・血圧を1日3回測ります。 ●傷の観察をします。	●体温・脈拍・血圧を1日1回測ります。 ●採血があります。 ●ドレーンを抜きます。(前後することがあります。)			●創部の状態により、半抜糸(鉤)または全抜糸(鉤)をします。 ●採血があります。		→
薬剤	●朝と夜に抗生剤の点滴があります。	●抗生剤の飲み薬が始まります。(5日間)					→
安静度	●歩行できます。	→	●制限はありません。積極的に歩きましょう。				→
リハビリ テーション	●看護師(及び理学療法士)によるリハビリテーションを行います。						
排泄	●尿に管が入っています。				●尿の管を抜きます。 ●自分で排尿できます。		
清潔	●身体を拭きパジャマを着替えます。	●傷の状態によりシャワーに入ることができます。 					→
食事 栄養管理	●朝より普通食です。	●制限ありません。					→
説明 指導 教育			尿の管を抜いた後、 排尿日誌をつけてもらいます。		●尿の管が抜けた後、しばらくは排尿時の痛みや尿漏れがあります。 ●尿漏れがある時は、パットを購入し、使用して下さい。		●退院療養計画書をお渡します。 ●退院後の生活についての説明があります。(医師・看護師) ●退院処方をお渡しします。 ●手術後の経過と手術時に提出した検査の結果をお話します。(医師) ※後日外来での説明になることもあります。 ●必要時、薬剤師よりお薬の説明があります。 ●退院までに、栄養士から食事の話があります。 

上記内容について説明を受けました。 お名前 \_\_\_\_\_ (署名) 平成 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日/説明した看護師: